

平成21年6月6日

各加盟団体
会長・代表 様

石川県弓道連盟
会長 山崎 外茂治

平成21年度伝達講習会について（案内）

初夏の候 貴団体会員の皆さまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて標記についてご案内いたしますので関係会員の方々に周知の程をお願いします。
なお、伝達講習会については不参加の加盟団体がないよう特にご配慮願います。

記

1. 平成21年度伝達講習会について

各加盟団体の指導的立場にある方、及び称号受有者全員を対象に実施いたします。

北信越指導者講習会及び女子講習会の指導内容を十分に伝達いたしますので
多数の参加をお願いいたします。

参加者は原則として和服を持参下さい。（三段以下は道着でも可とします）

（教本第一巻、弓礼弓法問答集、その他の副読本、筆記用具等持参のこと）

昼食は連盟で用意いたしますので、当日受付にて1,000円（雑費を含む）
をお支払いください。

受講希望者は別紙申込書に必要事項を記入の上、各団体でとりまとめのうえ

6月30日（火）までに下記まで提出下さい。

7月19日（日） 宝達志水町押水弓道場 9:00～16:30

白山市松任弓道場 9:00～16:30

7月20日（月・祝） 加賀市弓道場 9:00～16:30

※なお、参加者数の状況により、人数調整のため、申込みされた会場の変更をお願い
する場合があります事をお含み願います。

※称号者でない方で団体における指導的立場については**3名以内**に限定いたします。

※大学については指導的立場として**2名以内**に限定いたします。

※参加予定者は別添の「受講者心得」をあらかじめ読んで下さい。

※受講申込み先⇒県連指導部 永田あさ子

メールアドレス：asada-asa@nifty.com

郵送の場合：〒923-0303 小松市島町力31-15

FAXの場合：0761-43-0739

※できるだけ、メールをお願いします。

※申込先は県立武道館ではありませんので注意してください。

伝達講習会受講者心得

主催：石川県弓道連盟

- 1 本講習会は厳格な講習会とし、各加盟団体で再伝達を行うことを目的としている。受講者は伝達指導者としての自覚を持ち、理想像を確立すること。
なお、講習中、受講者は自らの称号・段位、年齢および社会的地位等を一旦講師に預け、真摯・謙虚・素直に受講すること。
- 2 講習会日程（別紙）は、講習会の成果等を高めるために変更することがある。受講生のうちから責任者を選任した場合は、その指示に従うこと。
また、やむを得ない理由のほか、遅刻、早退は認めない。
なお、体調が悪くなったら遠慮なく申し出ること。
- 3 服装は、原則として和服とする。女子は立射用襷も持参すること。和服を持たない場合（原則3段位以下）に限り、道衣着用を認める。
また、弓道教本（第一巻）、副読本、筆記用具等を持参すること。
- 4 貴重品は各自が管理すること。また、道場の整理整頓に意を用い、弓道人としての配慮を欠くことのないようにすること。（ゴミは持ち帰ること）
- 5 集合時の体形は、名簿の順に従い、脇正面に向かって右（廊下側）から左に5名ずつ整列すること。
（日程表の時間等を確認し、開始時間前に自発的に道場に集合すること）
- 6 時間励行及び危険防止に心がけ、活気ある受講態度に終始すること。
矢取りは、各立ちのうち1名のみが行うこと。5人立ちの場合は、次の立ちの4番の乙矢の弦音で矢取りに向かう。残りの者は射場内で看取り稽古を行うこと。なお、矢取りにはもちろんのこと、射礼の位取りを行う場合は、襷、胸当て、ゆがけははずすこと。
- 7 休憩時間の喫煙・喫茶は、所定の場所ですること。
- 8 講習中は私語を慎み、みだりに巻藁稽古等をする事なく、手すきの場合には適切な場所で「看取り稽古」をし、メモを取るなど研修に励むこと。
看取り稽古では、立て膝、壁への寄りかかり、タオル等を首に巻く又は袴に挟む、団扇等でパタパタと仰ぐ、等の礼を欠く行為は慎むこと。
- 9 質疑等の時間を設けているので、講師に一人聞きしないこと。
- 10 講師以外の者は、廊下等で他の受講者に対し講師役となって指導したりしないこと。
- 11 閉講式終了まで、弓具等の片づけ・始末をしないこと。
- 12 終了後には、特に忘れ物や弓具の間違いがないように各自注意・確認すること。また、道場の清掃、整理等を率先協力して行うこと。